平成　22　年　　12月　補正予算要求事業調書

1　予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)	区分		
44	旧八王子ストックヤード土壌汚染対策事業(一般廃棄物処理施設整備事業)	(新規)	拡大	継続

会計区分	款	項	目	所管
継続費	4	2	5	環境局　施設部　環境施設課

事務事業の位置付け

しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	1106	事業名	廃棄物適正処理・処分推進事業
根拠法令・条例・規則等	ダイオキシン類対策特別措置法			

予算要求事業の概要

内容

旧クリーンセンター与野の付属施設である旧八王子ストックヤードは、平成14年３月に使用を中止し、解体計画のため土壌の環境調査を実施したところ、ダイオキシン類による土壌汚染が発見されたため、早急に土壌汚染対策工事を実施するものです。

1　ストックヤードの解体撤去工事設計業務
2　当該地の汚染土壌を購入土との入替工事設計業務　※購入土･･･清浄な土を購入すること
3　跡地整備工事設計業務

目的・目標

<目的>
近隣に福祉施設・スポーツ施設・中学校・公園等があることから、子どもの将来に影響のない安全で安心なまちとするため、ストックヤードの解体撤去と汚染土壌の除去を行います。

<目標>
土壌汚染の現状を把握し、早急に土壌汚染対策を実施します。

現状と課題

<現状(平成22年度末)>
1　汚染発覚直後より、敷地内をブルーシート養生で、砂塵等の飛散防止対策を実施しました。
2　汚染範囲確定のため、詳細調査を実施しました。
3　平成22年９月に調査結果を公表し、施工方法の調査・確認を行っています。

<課題>
1　市内での前例・実績がなく、設計指導が困難
2　周辺地域への砂塵等の飛散防止対策
3　長期の地下水の汚染対策の検討

今後のスケジュール

・平成22～23年度　設計業務委託

・平成23～24年度　土壌汚染対策工事

2　補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	環境調査の結果、土壌がダイオキシン類に汚染されていることと、住宅地であり、また近隣に福祉施設・スポーツ施設・中学校・公園等があることから早急に除去する必要があります。
	実施義務	根拠法令等 ダイオキシン類対策特別措置法
	他市の実施状況	政令市：名古屋市実施(鳴海工場跡地) 県内他市：東埼玉資源環境組合実施(草加市)　千葉県実施(柏市)
効果	対象者	市民・近隣施設利用者
	効果	本事業の実施により、市民の将来に影響のない安全安心な場所にします。

3　当初予算と補正予算要求の内容

(単位：千円)

	区分	金額	備考
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
12月補正予算	補正予算要求	債務負担行為設定	<積算内訳> 1　旧八王子ストックヤード土壌汚染対策工事設計業務
	財源内訳 ①　一般財源	19,824	事項：旧八王子ストックヤード土壌汚染対策業務 / 限度額：19,824 / 期間：平成22年度から平成23年度まで
	財政局長査定	債務負担行為設定	<査定内容> 1　旧八王子ストックヤード土壌汚染対策工事設計業務
	財源内訳 ①　一般財源	19,824	事項：旧八王子ストックヤード土壌汚染対策業務 / 限度額：19,824 / 期間：平成22年度から平成23年度まで
	<査定理由> 深刻な土壌汚染への対策は早急に実施すべきものであると判断し、12月補正予算に計上することとしました。		
	市長査定	債務負担行為設定	<査定内容> 1　旧八王子ストックヤード土壌汚染対策工事設計業務
	財源内訳 ①　一般財源	19,824	事項：旧八王子ストックヤード土壌汚染対策業務 / 限度額：19,824 / 期間：平成22年度から平成23年度まで
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		